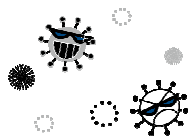


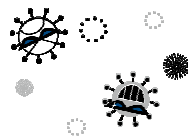


PENTARO

平成 27 年 02 月 16 日



インフルエンザ



院長 三和拓人

インフルエンザは前週より減少したものの、いぜんと患者数の多い状態です。ついで感染性胃腸炎と A 郡溶血性レンサ球菌咽頭炎が増加傾向です。

県内 87 のインフルエンザ定点医療機関からの報告は、第 5 週のインフルエンザ数は 2,404 人 (定点当たり 27.63 人) と、前週 (定点当たり 39.05 人) より減少。少しピークを越えたと思われますが、依然として患者数の多い状態が続いています。

また、その第 5 週は 1 週間で県内 125 の小中学校等で学級閉鎖等の休業措置がとられました。

県内のウイルス検出状況 (ウイルスサーベイライズ) は、2014 年後半から 2015 年前半に採取された 60 検体で、A 香港型 (AH3) が 59 件、B 型が 1 件 (2015 年 5 週採取) と、現在までのところ流行の主体は A 香港型によるものとなっています。シーズン後半に向けて B 型の流行に移行にも注意が必要です。

あと 2 ヶ月の春本番まで皆さんの学校や家庭生活に引き続き、感染予防・感染拡大防止対策に努めてください。



富士山をながめて

三和敏夫 (理事長)

昨夜の天気予報の如く今朝は寒いが快晴。全く雲ひとつ無い程の目下住んでいる静岡市の青空です。車で出勤途上に正面に輝く白銀の富士山が大きく見える。1 月より赴任しているこの静岡病院のどの部屋からでも何も遮る建物が無いので富士山が一層鮮やかに、しかもてっぺんから麓まで浮き出ている如く素晴らしい姿にしばし見とれます。

三和皮フ科へ通ってられる患者さん、今日は息子(新院長)の診察日ですね。皆さんに挨拶や説明も無しに、ご縁があって静岡市の大きな病院(入院患者約 500 床)で皮膚科外来(顧問、皮膚科専門医)を任されています。唯、息子がまだ大学での仕事が残っており、もう少し研究を続けたいので私が毎週月曜日と火曜日に三和皮フ科で代診医として朝か夕診のどちらか診察しています。(今春までの予定なので私を頼っての方は、TEL で確認下さい)。。

こちらで勤務医になると診察ばかりか、システムや運営に改めて気付くことが大ありで、外の飯を食べることに大変苦勞と勉強になっています。。